

保護者アンケートの意見 並びに学校の見解

家庭や子どもの様子

2010. 2. 1

一年

- ・部活動の予定を早く知りたい。一ヶ月ぐらい前にわかると良い。→現在、各部の活動計画を前月末までに、パソコン入力することとなっていますので、各顧問に連絡いただくことで、各部の予定を早めにお知らせすることが可能です。しかし、練習試合の日程など急に変わることもあることをご了解ください。
- ・入りたい部活動が少ない→新入生保護者懇談会等でもよく出される意見ですが、現在の生徒数・職員数では、既存の部活動を維持していくので精一杯です。当分の間、部活動の新設は行えません。現在ある部活動で、人間関係作りなど幅広く活動して行ってほしいと思います。
- ・学校の様子をほとんど話さない。詳しく聞いても返事しない。→なかなか難しい時期に成ってきているようです。いろいろな方法でのアプローチがあります。下の①～⑤の意見もぜひ参考にして下さい。
- ・①地域の人へのあいさつなど親がやっているかどうかにかかっている。親自身から率先して地域の方にあいさつするようにしている。
- ・②部活中心なのでなかなか、一緒にいることもできないが、声かけもして一緒にいて、話すように努力している。
- ・③食事の準備を手伝ってもらっている。月数回ですが同じ時間が共有できて良い。

二年

- ・④様子が変わった時、悩みが有りそうな時は、母親と一緒にいる時間を多くしました。
- ・⑤顔を見て話しにくいときは、移動の車の中が話しやすいようでした。

三年

- ・正しい言葉遣いができていません。先生に対して友だち感覚で接し会話していますが、やはりけじめを付けるべきではないか。先生も子どもも、そして、もちろん親も。
→親しみのある会話とそれぞれの立場からの言葉遣いと当然「けじめをつける」べきだと考えます。今後も、個人面談や進路の面接練習等の機会を利用して、指導していきたいと思います。また、家庭生活の中で指導していただけたらさらに良いと考えます。
- ・何気ない言葉が相手を傷付けることもあるという認識を持ち、自分の気持ちが相手に伝わる言葉の表現力を身につけてほしい。国語力も必要ですし、道徳も教えていかなければならないと思います。学校でも家庭でも。→大人も子どもも言葉の持つ力を自覚し、十分に配慮した言動を実践していくことが大切だと思います。学校では道徳だけでなく、すべての教育活動の中でモラルを指導していますし、国語や読書活動を中心に「言語活動の充実」に取り組んでいます。

学校や先生の様子

一年

- ・自転車の乗り方が悪い、ヘルメットをかぶっていない生徒が以前に比べ多い。
→学校でも、指導しています。車に乗るときのシートベルトと同様に、大切な家族の身を守るため、家庭でも一言お願いいたします。
- ・登下校の道が暗くて一人で帰るときが心配。外灯を多くしたり、明るくしてほしい。
→町教委や育友会でも登下校の安全について、配慮やお願いをしています。
各地区でも取り組みをお願いいたします。
- ・部活動をもっとしっかりやってほしい。子どもも練習量や時間を増やして、強くなりたいと思っている。→学校教育の一環として、決められたルールの中で、生徒たちは一生懸命がんばっています。中学生としての本業を忘れず、部活動でもよい思い出ができればと願っています。
- ・個人情報の管理を徹底してほしい。→十分に配慮しています。
- ・中学生といえば、上級生が威張りたいのは理解できますが、行事等を見て、学校全体がそういう状況を作っているように感じました。→上学年の指導力で各種の行事を運営しているのが実情です。今後、上学年の生徒の態度については、十分に指導していきたいと思います。
- ・引退した三年生が、部が始まっても体育館を使用していて、なかなか部が始められないとのこと、おかしいと思います。→部活のない三年生に対しては、家庭学習に打ち込むよう指導するとともに、部活にがんばる後輩への配慮なども話をしました。
- ・学校生活は団体生活を送るための物です。子どもが理不尽さを体験したとしても、それは社会生活における予習であり、ワクチンであると思います。団体生活を通さないと体験できないことが、学校にはたくさんあります。
- ・無記名の方が本当のアンケートができるのではないかと思います。
→アンケートの趣旨やねらい、対象者などによって、記名がいいかどうか意見が分かれるところです。今回は、氏名欄がありました。できれば記名ということでした。

二年

- ・給食の運搬が大変で衛生上もどうかと思う。建物の二階に通路を付けてほしい。
- ・中学校にも給食調理室をつくり、衛生面・安全面の対応をしてほしい。
→本校の長い間にわたる懸案事項です。今後、生徒数が増え、小中合同調理場をどうするのか、町教育委員会と検討していく大きな課題となっています。
- ・部活動の終了時間は適切なのか。暗くなってからの帰宅は、外灯も少なく心配。
→活動時間の確保も考慮し、終了時刻を夏期6：30 冬期6：00と決めており、時期によっては、暗くなってからの下校となります。15分以内に校舎から出るよう指導していますが、出た後の行動も遅いようです。

- ・雨天時の室内トレーニング場所が少ないようです。生徒数が増え、部員数も増加すると思うので改善できればと思う。→他校に比べ、雨天時の練習場所は豊富だと思われます。学校体育施設の効率的な運用を今後も進めていきます。
- ・他の子どもの様子や我が子の様子を考えて、英語の理解力が弱いと思います。
→英語力だけでなく「言語活動の充実」を次年度の学力向上の中心として、取り組んでいきたいと考えています。
- ・町の状況や環境は、昔とかなり変わった。それに町や学校は、ついて行っていないように思う。→「不易」と「流行」、本校の良さを生かしながらも、新しい教育の動きに対応していかなければと考えています。
- ・学校はいろいろと努力をしていると思いますが、各家庭の考え方の違いで、温度差があるので、困るときがあります。

三年

- ・学校の行事や活動の写真を購入できるしくみがあるとよい。
→現在、業者が写した運動会の写真を期間を設けて購入するしくみはありますが、学校が写した写真を購入することは、諸般の事情から難しいとされます。今後、文化祭や卒業式など業者による写真を購入するシステムを検討していきたいと思います。
- ・給食の運搬で道路を渡るのは危険。また重いので途中で地面に置いたりして衛生面もよくない。生徒数も増えるので、中学校に給食室を作るのがいいと思う。→回答済み
- ・学校への要望や質問を書いても、懇談会等で回答がされていない。
→具体的な一つの方法として、今回のアンケートの回答のように、回答していきたいと考えています。懇談会では、口頭で回答することとなりますが、個人の情報に十分配慮して、回答していきたいと考えます。
- ・学年懇談会で担任の先生の話聞く機会が少ない。学級の様子など進路で大切な時期であるが故に、親としては是非聞きたい。学校と家庭が連携をとっていくためには、話し合いの機会は必要です。→話しやすい雰囲気や懇談できるよう、話題・形態など連携しやすいよう工夫していきたい。来年度、学年懇談のあとできるだけ学級懇談会を開催するよう、学級委員会等とも打ち合わせ・準備を進めたいと思います。
- ・先生も親も真剣に子どもに向き合わなければならない。またしかるべき時には、ぜひきちんと叱ってほしい。→たしかにその通りです。感情的に怒るのではなく、冷静に叱ることが大切だと思います。学校も「ほめること」と「しかること」の両方で、うまく指導していく必要があると思います。また、家庭の方でも同じようなスタンスで指導していただきますようお願いいたします。